

ARCO-125 20191014

都電荒川線 ROSE ウォーキング

2019

どの駅にどの位のバラ？

本日 10 月 14 日（月） WINGS 秋のウォーキング予定日である。本年初に 10 月のウォーキングは、「都電荒川線各駅付近に植えられている 140 種 1 万 3000 株のバラを鑑賞しながらのウォーキングにしよう」と定めている。恒例の 1 ヶ月前定例会が台風の余波で流れて、ウォーキングの案内書の作成をインターネットで送受信しながらで、確認不足気味で不安だ。現地でウォーキング？もしくは電車に乗って？開花情報を聞き込みしながらの実施となりそうなのだ。

その上、12 日の台風 19 号静岡上陸に伴って荒川区周りの被害状況とバラの花が散ってはいないかと心配。さらには台風一過の晴天は 13 日の日曜までで。

今日は曇天どころか 7 時位から雨も降り始めた。天気予報は、昼前頃からの降雨と報じている。いやな雲行きだ。WINGS の会員達は、忙しく代替出来る日は難しいこともあり本日決行する。

都電荒川線車庫前へ

9:00 JR 荻窪駅発、新宿乗り換えで山手線巣鴨駅へ。ホーム前方の階段を降り、大塚駅のガード下にある都電荒川線の巣鴨駅前ホームへ。このホームが本日の集合場所である。



JR 大塚駅南口



Tokyo sakura tram 都電荒川線大塚駅前ホーム

10:05 集合し、10:14 分発の終点三ノ輪橋駅行きに乗車。一列シートに座って荒川車庫前へ。バラの花への期待を高めつつ、30 分程で同駅に到着。



都電荒川線車庫



線路際に咲くバラ



車内で一日乗車券 400 円を購入しているの、この先は電車の乗り降りとするか、またはウォーキングにするかの選択は、各個人の自由自在だ。



一日乗車券

いよいよROSEウォーキングの開始である。町屋へ向けてウォーキング。疲れ気味の方は、電車で移動。ウォーキングメンバーも体調思わしくないと感じれば、その駅から都電に乗って先回りし、ウォーキンググループに開花状況を知らせる作戦だ。一日乗車券は、本日の企画にとって真に有り難い。

荒川車庫前までは、確かにバラは各駅・区間ともにほとんど植えられていない。本格的に植えられているのは、荒川区内に入って荒川車庫前から

なる。それもそのはず、荒川区民と区とが共同でバラが植えているのだそうだ。



東京さくらトラムの線路と側道



秋バラの花は、さほど大きくない



まだ蕾の開花状況が多い



線路の南側には、つるバラも

荒川遊園地前



遊園地は、現在改修中のため休園中



荒川区平和都市宣言



薔薇名ピース：中心部が少しピンクがかった



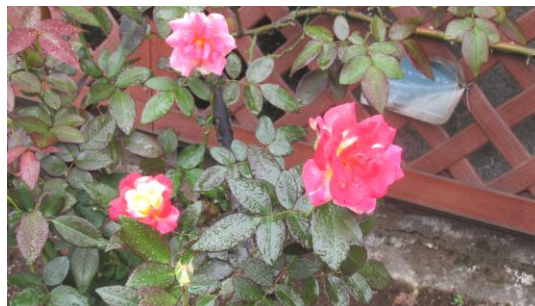
薔薇名フリージア：黄色は、愛情の色？



今日は体育の日、グラウンドで中学生の野球教室が



今は、もう秋、ススキの穂が

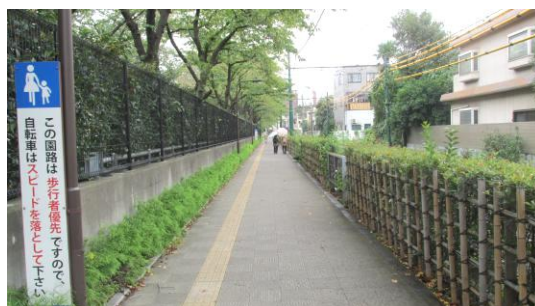


宮の前から町屋 2 丁目までは、トラムに乗車。熊野前では頭上を舍人ライナーが走っている。町屋では千代田線が地下でクロスしている。

町屋 2 丁目～町屋付近



荒川 7 丁目・自然公園付近



ここは散歩道的、左手は水処理センター



荒川 2 丁目・荒川公園付近





荒川区役所前から荒川7丁目方向
珍しく黒バラが



線路南側の荒川公園のパーゴラ



三ノ輪橋から荒川一中前方向



金木犀も咲いている



オクラの花のように？



線路端に側道がないところが



町屋駅前にて





終点：三ノ輪橋付近



バラと到着ホーム

常磐線のガードが見える



終点駅ゲート
左手に思い出館があり資料を貰える



認定表彰を受けた三ノ輪橋駅



終着駅で記念撮影



終点始発ホーム

帰り道

12 時前に終点三ノ輪橋の薔薇を見終え、トラムに乗ってV I D E Oの逆回しのように大塚駅前まで乗車。椅子に座ると快い疲れで一眠り。ちょうど一時間程で大塚駅前に到着した。



トラムは西に・・・大塚駅前へと

ランチ

大塚駅前のホテルベルクラシック東京1階に有るレストランラコンテ。少々奮発しランチセットの「ひれステ

ーキ」を頂く。レストラン内の窯で焼いているパンは、柔らかく美味しい。イタリアンドレッシングのサラダも結構な味で会話が進む。6人掛けのテーブルサイズは丁度だ。



美味しいランチ

本日の総括と、次回の「松戸本土寺・東漸寺の紅葉ウォーキング」の予定他を協議・調整・・・雑談・・・そして解散。

大塚駅前の天祖神社の鳥居に向け、本日のウォーキングが無事に終わられたことに感謝し、安全感謝祈念させて頂く。

JR 山手線から中央線を経て荻窪に帰着。ウォーキング歩数は約 5000 歩。

エピローグ

小雨交じりではあったが、台風にもめげず清楚にW I N G Sを迎えてくれたバラ達に有り難う。まだバラは蕾状況気味で満開となるには、あと1週間ほど掛りそうに思われる。

薔薇園での観賞のような気持ちで、過度の期待をすることはいけないのです。路端の線路際の狭い露地に懸命に咲くバラは、荒川区民とともに平和を求めています。

20191014
suginami WINGS

記：J U S T ing